

令和4年度 第1回 湖南広域休日急病診療所薬品審査委員会会議録		
日	時	令和4年10月28日(金) 14時00分～15時20分
会	場	湖南広域行政組合総合庁舎 3階市民防災ホール
出席者	委員	草津栗東医師会 : 新木委員・白波瀬委員 守山野洲医師会 : 福田委員・松川委員 ※小西委員(診療体制調整会議委員) びわこ薬剤師会 : 有田委員 守山野洲薬剤師会 : 間下委員・飯田委員 滋賀医科大学 : 多賀委員 済生会滋賀県病院 : 越後委員
	事務局	湖南広域行政組合 : 伴部長・白井事務局長・篠田副参事・加藤主任・武村主任
会議資料		別添のとおり

開 会

事務局

ただ今から令和4年度第1回湖南広域休日急病診療所薬品審査委員会を開催させていただきます。議事に先立ちまして、委員の半数以上が出席いただいております。本日の令和4年度第1回湖南広域休日急病診療所薬品審査委員会が成立したことを報告させていただきます。

(※湖南広域休日急病診療所薬品審査委員会規則第4条第2項)

※びわこ薬剤師会、上出委員は欠席

委員長

それでは、薬品審査委員会を開催いたします。

議事に入ります前に、円滑な議事進行についてご協力をお願いします。

当委員会で委員の方々が発言された内容は、発言者や個人情報を除いて、後日、湖南広域行政組合のホームページに概要が掲出されますので、ご了承いただきたい。

協議事項、医薬品の使用状況について事務局から説明をお願いします。

事務局

別冊資料の医薬品使用量一覧表をご覧ください。

今年度の医薬品の単価契約薬品は122品目です。令和3年10月から令和4年9月までの使用量を取りまとめましたのでご確認下さい。

昨年度の11月に開催しました薬品審査委員会で検討いただきました入荷困難な医薬品11品目を緑色で表記しております。

また、現在納品が遅延するなど、注文通りの数量が入荷いただけない医薬品を黄色で表記しています。

一覧表の20番コロナール錠200ミリグラムにつきましては、昨年度に引き続き今年度も入荷困難な状況が続いているものです。これらを含めまして精査検討をお願いいたします。

- 委員長 以上の説明でありましたが、ご質問等ございましたらどうぞ。
- A 委員 私のところでも、解熱剤とかメジコンとか入荷しにくいところなのですが、コロナール細粒 20 パーセントの在庫が 170 グラムしかないということは、1 グラム 5 回を処方すれば 30 人分ぐらいしかなく、たちまちに切れてしまうことが、危惧されます。
- 委員長 どうでしょうか。これに代わるものがあるのかメーカーに聞いてみましたか。
- B 委員 代替は無理とのことです。
- C 委員 コロナールは本当はないのですか。
- D 委員 コロナールはないです。薬局でも精一杯みたいで私のところでも、アセトアミノフェンの製剤何パーセントでもいいからと、やりくりしています。コロナールとの制限はかけていません。
- 委員長 コロナールの 20 パーセントがないのであれば、40 パーセントを 2 分の 1 にしてだすとかできないですか。50 パーセントだったら入るのですか。
- E 委員 全国の医師も薬剤師も考えることは同じで 50 パーセントにすればいいとか、アセトアミノフェンにすればいいだろうという考え方をしていますので、同様に入荷困難な状況になりつつあります。
診療所の現状を言いますと、事務局の担当者にはコロナール細粒とコロナール錠 200 ミリグラムを毎週少しずつの注文していただいています。注文通り入荷されないときもあります。
- 委員長 患者さんが来た時にどのような対応をするのか、その時の先生と相談するしかない、どうすることもできないでしょうか。
- E 委員 こうした不足する薬については、先生方へのお願いとして、診療日の翌日が平日であれば、1 日分もしくは 2 日分の処方としていただきたいと思います。
- 委員長 分かりました。その件に関しては机や目立つところに注意書きを貼っていただくようにしましょう。
- C 委員 年末年始に向けて今の内から備蓄しておくしかないでしょう。
- D 委員 今からコロナール以外の備蓄は考えていますか。
- E 委員 民間ですと問題ないのですが、行政が購入する場合は複数の業者から見積徴取が必要になり、複雑で時間がかかります。

- F 委員 内科の場合、コロナール 200 ミリグラムを 2 錠と処方することが多いのですが、最大許容量が 500 ミリとなっていますから、入らなければ 500 ミリグラムを入れたらどうですか。
- E 委員 私の知る限りでは、コロナール 500 ミリグラムも入荷が困難な状況になりつつありますし、卸業者は今日までの納入実績により、判断していますので納入はしていただけないと思います。
- 委員長 それはよく言われますね。卸業者は昨年 の 納入実績とか良く言いますし、新規は難しいと言われます。
- E 委員 コロナール錠については、製薬メーカーは増産しているとは言いますが、新型コロナの第 7 波では毎日 20 万人の患者が発生していて、生産が追い付いていないということだと思います。
- 委員長 ロキソニンも少なくなっているのでしょうか。
- E 委員 そうです。ロキソニンも入荷しにくくなっています。
- 委員長 ジェネリックに替えればどうでしょうか。それも実績がないから駄目だということになるのでしょうか。
- E 委員 そこは、卸業者と話し合ってみないと分かりません。
- 委員長 ロキソニンも少なくなっているのですが、ロキソニンもコロナールのような解熱剤は、休日急病診療所では必要なものです。
- E 委員 20 番コロナール錠 200 ミリグラムに関しては、現在の在庫が 5,900 錠あります。これは第 6 波の時にも一旦入荷されにくくなったことから、余裕を持って購入しておきました。
ロキソニンの在庫が少ないのは、当初コロナールの方が安全であると思っていましたので、あまり購入しなかったのが理由であります。
- 委員長 ほかに何かございますか。診療所でお薬は出来るだけ確保しておいてください。
- C 委員 小児科としては、コロナールは必要なものですから確保をお願いします。
- E 委員 コロナールを含め入荷困難な薬品につきましては、ジェネリックも含め代替品がないか薬剤師で検討してみます。
- 委員長 今日問題になったのはコロナールを含めアセトアミノフェン製剤ですが、他に何かあるのか銘柄もパーセントも拘わらず検討していただきたいと思います。
よろしく願いいたします。

他に、ご意見がないようでありましたら終わりたいと思います。
それでは、本日の予定されておりました議事のすべてを終了いたします。
委員の皆様ありがとうございました。
事務局、お願いします。

事務局 はい。委員長ありがとうございました。

閉 会

事務局 それでは、閉会にあたりまして、薬品審査委員会の副委員長から、ご挨拶をいただきたいと存じます。

副委員長 本日は診療体制調整会議に引き続き薬品審査委員会に出席いただき有難うございます。また、非常に難しい問題を抱えていただいて調整が難しいと思いますが、どうぞよろしくお願いします。私も出来るだけ協力しますし医師会に持ち帰り検討もしていきたいと思えます。

事務局 ありがとうございました。これを持ちまして令和4年度の診療体制調整会議および薬品審査委員会を終了させていただきます。

皆様お疲れさまでした。お帰りの際は気を付けてお帰りいただきますように、どうもありがとうございました。

議 了